別記

様式第１（第１条関係）

防火管理上必要な業務に関する資料提出

　　　　　　　　年　　　月　　　日

海部東部消防組合消防長　殿

所　在　地

名　　　称

代　表　者

防火責任者

　　海部東部消防組合火災予防実施規程第１条第１項の規定により、防火管理上必要な

資料を提出します。

１　火災予防上の自主点検実施箇所

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 留意点 | 点検を行う箇所 | 点検者名 |
| 火気使用設備器具の状況プロパンガス都市ガス等の使用の状況 | ・構造、機能等の確認・設置位置付近の確認・容器の転倒防止方法の確認・消費設備の確認 | ・溶接・溶断機・炉・ボイラー等の設備・ガスコンロ、湯沸器等・元栓・容器置場・L.P.G　　　　　ｋｇ |  |
| 危険物少量危険物指定可燃物毒物・劇物の状況 | ・許可・届出数量の確認・貯蔵・取扱い場所の設備、構造、位置の確認・貯蔵・取扱い方法の確　　　認 | ・施設の構造の良否（破損・不良箇所）・許可・届出数量ガソリン　　　　　ℓシンナー　　　　　ℓ灯　　油　　　　　ℓ塗　　料　　　　　ℓ重　　油　　　　　ℓオイル　　　　　　ℓその他　　　　　　ℓ |  |
| 電気設備・器具の状況その他 | ・保守点検の実施状況の確認・終業後のスイッチ等の　安全の確認 | ・変電設備・受電設備　蓄電池設備・分電盤、配電盤・電動機・空調設備 |  |

２　消防用設備等の点検

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 設備名 | 数 | 点検者名 | 設備名 | 数 | 点検者名 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

（注）消火器、屋内（外）消火栓、自動火災報知設備、非常警報設備（器具）、避難器具、

　　　誘導灯等の消防用設備は、すべて６箇月ごとに外観・機能点検を行い、その結果を消

　　　防用設備維持台帳に記録するとともに、３年に１回（特定防火対象物は１年ごと）消防用設備等点検結果報告書を作成して消防長に報告しなければならない。

３　自衛消防隊の編成

　　万一火災等が発生した場合は、次のように通報・初期消火活動等を適切に行い、被害の

軽減に努める。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | 通報・連絡係 |  |
| 自衛消防隊長 |  | 初期消火係 |  |
|  |  | 警戒搬出係 |  |
|  |  | 救護係 |  |

★　春、秋の火災予防運動の時期に、消防訓練（初期消火・避難誘導）を実施する。

　　（　　　月と　　　月に実施）

★　地震災害に備え、防災意識を深めるとともに、非常用物資を最小限備蓄する。

★　夜間、休日等の非常時の連絡先

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | 住所 | 電話 |
| 代表者 |  |  |  |
| 防火責任者 |  |  |  |
| 近在者 |  |  |  |

　備考　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ３とする。